

## あふれる「ありがとう」

23日(金)、午前中に4年生の2分の1成人式、午後に全校の子どもたちや保護者、地域の方たちが参加した6年生を送る会が行われました。

2分の1成人式では、これまで育ててくださったおうちの方に作文などで「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えました。6年生を送る会では、全校のリーダーとして大活躍をしてくれた6年生に対して、1年から5年生の子どもたちが、出し物やプレゼントなどをして、「ありがとう」とねぎらいの声をかけていました。



今年は寒波の影響で寒い日が続きました。しかし、この日はあふれる「ありがとう」の声で、体育館の中はほっこりと温かくなり、みんないい気持ちで終わることができました。「ありがとう」の言葉の力を感しました。

今年度金屋小学校では、【笑顔とありがとうがあふれる学校】を目指してきました。笑顔については、ここ数年来取り組んできて、至る所で笑顔が見られるようになりました。一方、「ありがとう」については、今年度からの取り組みました。そのために、年度の前半は「ありがとう」の声あまり学校内で浸透せず、少し残念な思いをしていました。しかし、23日の子どもたちや保護者・地域の方々の「ありがとう」があふれる様子を見て、とてもうれしく思いました。

さて、この「ありがとう」は、「有り難い」という言葉が語源と言われています。読んで字の如く「有る」ことが「難しい」、つまり「めったにない」、「珍しく貴重だ」という意味から来たとも言われています。もともとは、仏様や神様をほめたたえる言葉として使われてきたようです。

では、「ありがとう」の反対語は何でしょう。

その答えの1つが「あたりまえ」です。「有り難い」の逆だから「あたりまえ」です。

自分は力があるから、それくらいできてあたりまえ。子どもだから、先生や親の言うことを聞くのはあたりまえ。自分がやらなくても、人がやってあたりまえ。

このように「あたりまえ」という心からは、「ありがとう」の感謝の気持ちは生まれません。出てくるのは、相手に対しての不平や不満ばかりです。これでは、温かさや幸せが逃げて行ってしまいます。

今年度もあと残りわずかになりました。お世話になった校舎や地域に感謝する活動も予定されています。



さらに、「ありがとう」が学校や地域にあふれてくれることでしょう。(文責:校長)

# 輝く子どもたち ～ 初めてのスキー教室 ～

お世話になった指導者やボランティアの皆様にお礼状を書きましたので、紹介します！

## 4年 須貝 さん

スキーを教えてください、ありがとうございました。最初はスキーがぜんぜんできないと思ったけど、指導者やボランティアの方がていねいに教えてくださいましたので、とてもじょうずになりました。最初は転んでばかりだったけど、だんだん転ばないですべれるようになりました。来年のスキー教室が楽しみです。



## 4年 樽木 さん

スキー教室では、じょうずにすべれるようにしてくださって、本当にありがとうございます。最初にすべったときは、足を「八の字」にする姿勢がくずれないようにおさえてもらいました。坂をすべり下りるときには、転ばないようにスキー板をおさえてもらいました。来年のスキー教室が楽しみです。



## 5年 高木 さん

スキー教室のとき、スキーがすべれるように上手に教えてください、ありがとうございました。スキーをすべるときのこつやすべり方など、細かいところまでやさしく教えていただきました。おかげで、自分が思ったより上手にすべれるようになりました。1回だけリフトにも乗りました。楽しかったです。来年も行きたいです。

## 5年 長谷部 さん

忙しい中、スキー教室の指導やボランティアに来てくださり、ありがとうございました。スキー教室では、曲がるのをがんばりました。1回だけリフトにも乗りました。2回くらい転んだけど、転ばないで止まるようにがんばりました。おかげで、スキーが上達しました。

## 6年 鈴木 さん

今回はスキー教室で、みなさんに応えんしていただき、ありがとうございました。「右に曲がるときは左の足でふんばるといい」など、上手にすべれるようにアドバイスをもらいました。リフトに乗ってすべったときは、いっぱい転んだけど、どうにか一人ですべれるようになりました。おかげで、うまくすべれるようになりました。



## 6年 萩原 さん

指導者やボランティアの方のおかげで、転び方や止まり方など、いろいろなことが分かりました。「スピードが出すぎて危ないときは、わざと転んで止まるといい」と教えてもらいました。下の坂で練習したとき、スキーを脱ぐときに体を支えてもらいました。教えていただいたことを生かして、またスキーをやってみたいです。

# 「ありがとう」「頑張ってる」の気持ちがいっぱい!



2月23日(金)、5年生が企画、運営する「六年生を送る会(六送会)」がありました。各学年や職員が6年生への「ありがとう」「頑張ってる」の気持ちを歌やダンス、劇、スライドショーなどで伝えました。6年生の出し物も有名人が出てくるなど工夫された演出でとても楽しかったです。たくさん保護者・地域の方も来ていただき、六送会を盛り上げていただきました。ありがとうございました。

## カラフル鮭ができました



六送会終了後、保護者・地域の方が「鮭ドーム」の鮭の鱗塗りとはらこボールにメッセージを書く作業を行いました。これは6年生が総合の学習で取り組んでいる鮭ドームプロジェクトの取組の一環です。

ポンポンといろいろな色が付けられた鮭はとてもカラフル!いろいろな願いの書かれたはらこボールもいっぱいになりました。鮭ドームプロジェクトも完成間近です。

## はじめてのスキー教室

2月14日(水)、荒天で一週間延期になっていた上学年スキー教室を実施しました。ほとんどの子が初心者でした。しかし、子どもたちの頑張りや指導者のスキークラブ・ボランティアの方の丁寧な指導で子どもたちはみるみる上達することができました!リフトにも三分の二くらいの子どもたちが乗ることができました。

終了後、保護者の方が「子どもたちの成長は素晴らしいですね。」と言っていたのがとても心に残りました。ボランティアに来ていただいた皆様、ありがとうございました。

